



ぼくは、野球が好きなんだ。プロ野球も見るし、高校野球も大好きなんだけど、もし、テレビがなかったらラジオで聞くか、雑誌や新聞を読むしかないわけだろ。感動がダイレクトに伝わってこないよね。



たしかにそうね。だから、テレビを見ることはいいんじゃないのかな。ただ、ダラダラと長時間見てしまうと、想像力の低下など悪い影響があるんじゃないかな。



そうだね。ぼくたちの想像力や考える力は、本当に低下しているんじゃないかなと思うときがあるよ。たとえば、自分で参考書や問題集の解説文を読んでも、よく分からないんだけど、学校や塾の先生に声を出して読んでもらうとわかりやすいことがあるもんな。悲しいけど、読む力がないんだなって思うよ。



本やラジオをもっと活用すべきね。映像や音声から想像するしかないんだもんね。わたしのおじいちゃんから聞いたんだけど、昔はプロ野球も大相撲もラジオしかなかったんだって。だから、どんな「大男」が相撲や野球をしているのか、想像をふくらませていたんだって。



それは面白い話だね。テレビがないから、想像はどんどんふくらんできたんだろうね。僕たちは、テレビをあたりまえのように見ているけれど、何だかありがたい気持ちにもなるね。



それに、テレビも見方によっては、考える力や想像力を失わないと思うわ。テレビを見て、いろいろなことを考えることもあるでしょ。たとえば、アフリカで食べ物がなくて命を落とす子どもが映っているテレビを見たら、私たちはすごくぜいたくしてたんだなって反省するしね。



そうね。つまり、テレビは見てもいいけれど、「見過ぎ」や「見方」に注意すればいいのかもしれないわね。

- ※このステップでは、できるだけいろいろな意見を出し合うようにしています。いろいろな意見を読んで、自分はどう思うのか考えてみましょう。そうすることで、知らない間にテーマに対する考え方方が身についてくるのです。
- ※お母さんやお父さんなどと、意見を出し合ってみると、その力がつくはずです。会話することで、言葉や表現力も自然と身についてくるのです。
- ※実際のテキストでは、もっといろいろな意見を掲載しています。